

1 右の年表を見て、次の各問いに答えなさい。

(1) () にあてはまることばを、それぞれ答えなさい。

(2) ←→ の時代を何といいますか。

(3) 下線部の人物が全国につくらせたものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 前方後円墳 イ 高床倉庫 ウ 国分寺 エ 正倉院
 (4) 年表中のころにつくられた歴史の本は『古事記』ともう1つは何ですか。

年	できごと
710	(①) 京がつけられる
724	<u>聖武天皇</u> が即位する
752	(②) 寺の大仏が完成する
784	都が移される

(1)	①	
	②	
(2)	時代	
(3)		
(4)		

2 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

9世紀になると、(①)の子孫である藤原氏が、朝廷で大きな力をもって政治を行うようになりました。なかでも11世紀の初めに政治を動かした藤原(②)は、「この世をば とぞ思うもち月の欠けたることもなしと思えば」という歌をよみました。

(1) () にあてはまる人物名を、次のア～カから1つずつ選び、記号で答えなさい。

ア 聖徳太子 イ 中臣鎌足 ウ 小野妹子
 エ 頼通 オ 道長 カ 道真

(2) 下線部の理由を、次のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 摂政や関白の位について。
 イ 中国の皇帝から王とみとめられた。
 ウ まじないをよくして人々の心をつかんだ。

(3) にあてはまることばを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア ほとけ イ つらい ウ わが世 エ 神世

(1)	①	
	②	
(2)		
(3)		



3 平安時代の文化について、次の各文の〔 〕内から、正しいことばを選び、解答らん(解答欄)に書きなさい。

- (1) 貴族は〔合掌造がっしょうづくり 寝殿造しんでんづくり〕という大きなやしきに住みました。
- (2) 日本の風景や貴族の生活が〔大和絵やまと すみ絵〕でえがかれ、絵巻物もつくられました。
- (3) 貴族の女性は〔十二単じゅうにひとえ 束帯そくたい〕とよばれる日本風の服そうをしていました。
- (4) 紫式部むらさきしきぶは、〔源氏物語げんじ 竹取物語たけとり〕という小説に、貴族の生活や感情をえがきました。
- (5) 清少納言せいしょうなごんは〔風土記ふどき 枕草子まくらのそうし〕というずい筆に、自然や自分の気持ちをあらわしました。

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

